

愛川町身体障害者福祉協会会報

身障あいかわ

題字 愛川町長 小野澤 豊

発行

愛川町身体障害者
福祉協会

定期総会開催

会長 佐川福造

平成二十九

年度の総会が五
月二十日愛川町
文化会館で開催

されました。公務ご多忙のところ小野澤町長をはじめ町議会議員、社会福祉協議会会長、民生部長、福祉支援課長、村中手育会長、そして遠いところ県身連の戸井田会長にもご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

総会の司会進行は萩野女性部長、議長に田辺理事を選出し議事に入り、武富事務局、斎藤会計より平成二十九年度の事業報告、一般会計・特別会計の収支決算報告がありました。

斉藤監査委員より監査報告ののち質疑応答を行い原案どおり承認されました。

続いて平成三十年度の事業計画案と会計収支予算案が提出

され、原案通り承認されました。田辺議長のスムーズな議事進行で総会は無事終了しました。



その後、来賓を代表して小野澤町長をはじめ四名の方々に暖かい激励と協会の益々の発展をと祝辞を頂きました。

昼食を取りながらの懇親会では、半原の十五名のご婦人の方々が半原に伝わる地歌と踊り、フラダンスを披露していただき、楽しい時間を過ごすことができました。



ました。また、会場設営から後片付けまでやって頂いた福祉支援課の皆さん、懇親会で配膳等手伝って頂いた春日台福祉会のご婦人の方々、皆様方のお力添えに心からお礼を申しあげます。誠に有難うございました。

役員会開催

四月二十一日十時からサポーターセンターで役員会が開催されました。理事会、定期総会の準備と開催通知の配布、本年度の年会費徴収および各地区の会員の状況など意見交換がされました。また、本年度の県身連行事、愛川町行事、社会福祉協議会の行事などについて協議をいたしました。終了後、平成二十九年度の会計監査が行われました。



また、六月三十日サポーターで十時から役員会が開催され、県身連の高尾山登山の参加者確認と身障あいかわの原稿募集、秋に開催される慰安激励会バス旅行の参加者募集と参加費用の取り纏め、付添者等について確認をしました。

理事会開催

四月二十六日午後一時三十分より福祉センター会議室において全理事出席のもと開催されました。佐川会長を議長として武富副会長より配布物の説明があり総会通知と出席、委任状等の取り纏めと事務局への報告等確認をしました。



また、斎藤副会長から定期総会の資料の内容確認と年会費徴収等について説明があり、来賓招待状や総会の役務分担等について協議され、理事会で確認されました。また、送迎バスの時間と乗車場所については後日、武

富事務局で利用者に周知する旨確認しました。

女性部総会

女性部長 萩野きわ子



四月二十八日
十時三十分から
高峰老人センタ
ーにおいて開催

されました。協会の活動をけん引している女性部は楽しい講習会や対外活動、忘年会や新年会などで親睦を深めています。最近、高齢化に伴う県行事など参加の意欲はあるものの車の運転が難しくなり、交通手段が問題となってきました。

良い方法はないものか役員会で検討してほしい。

みんなでカラオケを

楽しみましょう



部長 田辺弘美
今年の梅雨は
日本に記録的な
豪雨で各地に甚
大な被害をもた

らしました。

その後は猛暑、酷暑の日々が続いて身体にこたえます。皆さん如何お過ごしでしょうか。テレビを見てばかりいないでカラオケを愉しみにお出かけ下

さいませんか。たまにでも大きな声で歌うことで心も体も元気になりますよ。

歌の上手とか下手とか関係なしに歌うことが大事なんです。そして仲間の顔をみてお喋りすることも元気をもらえるひと時になるのです。

カラオケ部は三十年余の間活動を続けていく歴史があります。ある友は脳梗塞の後遺症で言語障害になりそのリハビリの場として参加されています。

高齢になると誰でも体のどこかに痛みや不自由を感じますがこれは自然なことではないでしょうか。お互いに心通わせ合って「ともに生きる」ことが大切であるのは言うまでもありません。愛川町では奇数月に私たちのため送迎用バスをチャーターしていただいております。愛川町全域を巡ってください。

参加希望者は事前に町の福祉支援課か私の所へ連絡を頂ければ対応いたします。会員皆様の参加をお待ちしております。長い間教養カラオケ部長として尽力された佐藤義男氏、星由夫氏から田辺弘美氏に引き継が

れました。宜しく願います。

春のリハビリ旅行開催

部長 武富正義

五月十三日神



奈川県の福祉バス「ともしび号」でリハビリ旅行クラブ主催のバ

ス旅行が三十八名の参加者で開催されました。

今回は女性の「温泉でゆっくり休みたい」との要望に添えて参加費三〇〇〇円で日帰り温泉と食事が出るところ色々探し最終的に「大船のフラワーセンター」見学と「いこいの村あしがら」で食事して温泉にはいり、昼寝するかカラオケの好きな人はカラオケルームで楽しむことに決まりました。

大船フラワーセンターには九時半ごろ着き、綺麗にリニューアルされた園内は美しい花がいっぱいでした。特にバラ園は満開で色鮮やかな花と甘い香りに圧倒されました。シャクヤクも色とりどり咲き温室にはスイレンが可憐な花を咲かせていました。十時三〇分にバスに戻り次の「いこいの村あしがら」へ向かいました。車内ではお茶とお菓

子で小腹を満たし快適な圏央道・東名高速のドライブを楽しみました。小高い丘に建つ洋風の洒落た感じの憩いの村あしがらへ十一時四〇分に到着しました。到着後、二階の大広間で昼食会が始まり、経費節減のため



自動販売機で購入した缶ビールで乾杯して会費相応の食事でしたが、満足な料理をいただきました。食後は寛いだ気分でお喋りに花を咲かせたり、昼寝をしたり、広々とした浴場のガラス越しには、新緑の山々と富士山

が望まれゆったりと温泉を満喫して日頃の疲れを癒しました。カラオケの好きな方はカラオケルームで得意の歌を披露して楽しい時間を過ごしました。帰りは雨になり小田原フラワーセンター行は中止して定番の鈴廣かまぼこ店に立ち寄り、



各々お土産を買って帰りました。小田原厚木道路は工事で一部区間渋滞しましたが、無事故でバス旅行を終了することが出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。秋の旅も楽しみにして元気で待っててください。

初めての高尾山

門田敬子(田代)

七月十二日県



身連主催の高尾登山に参加しました。近場の山でありながら個

人ではなかなか行く機会がなく、心待ちにしておりました。

私たちのバスは五号車、大和市、海老名市、愛川町の友が乗車し、役場前を十時二十分ごろ出発しました。お昼前に高尾登山口に到着してケーブルカーで山頂に向かいました。比較的山は低いですがケーブルカーは今まで経験したことがない急勾配を登り手摺りにつかまりながらハラハラ、ドキドキ、車窓には綺麗な紫陽花が多く見られホッとなりました。

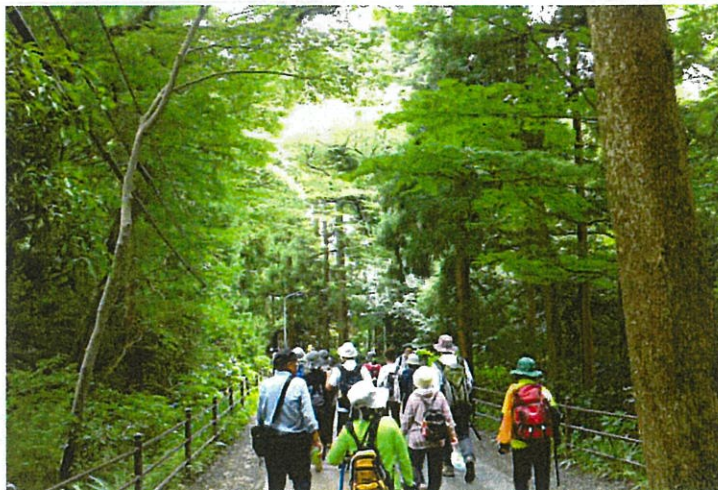
山頂駅は登山者でいっぱい、緑濃き木々に清々しさ感じながら歩きはじめました。

眺望が開けたところで仲間と一緒にベンチに座り持参した昼食の弁当を食べました。

小休止のあと薬王院に向って、なだらかな女坂をゆっくり歩きました。サル園を過ぎ、少し登った所に杉の大木があり、まる

でタコのような大きな根っこに見入りました。

帰りはまたケーブルカーで下山しました。圏央道の途中からすごい雨になりましたが、愛川は道路も乾いていて通り雨だっ



たかもと新しい思い出を作ることができました。

高尾山の秋は紅葉の名所と聞きました。時間を作って是非行きたいと思います。

県身連の職員の方、ボランティアの皆さんお世話になりました。有難うございました。

サボテンの花に魅せられて
楽しいこと嬉しいこと

篠崎とみ代(半原)

現在パートで働いていますが、職場の友人から昨年数種類のサ

ボテンを六鉢ほど頂きました。

その時はあまり興味もなかったのですが、寒さに弱いということと置く場所を寝室のタンス上に置いて冬を越し四月ごろ屋



外に出し見守っていたら何と色鮮やかな花が咲き、嬉しくて友人に報告したら「長野の塩尻にサボテン園があり沢山の種類がある」と言われ、友人三人と一泊して見に行きました。

花はすぐ綺麗ですばらしかったです。四人で数種類購入して家に送って貰いました

サボテンの花に魅せられた私は五月の連休に主人に無理にお願いして連れて行ってもらいました。この時買ったサボテンは小さな花が次から次に咲いています。よせばいいのに六月会社の友人とサボテン園に行き1個買って帰りました。

今、我が家には赤、黄、白、ピンクなど花が咲きとてもきれいです。花は一日で散ってしましますが次から次に蕾ができて咲き続けます。夏の庭はサボテンの花に癒されています。みなさんも何か楽しみを見つけたらいいですよ。

野菜作りに想うこと



鈴木康夫(春日台)

私は山形の自然豊かなふるさとで十八才まで育ち色々な懐かしき思い出を作

り、頂きました。東北新幹線が開業してわが町に駅が開業してからは大きな時代の流れとともに町全体が一変しました。そんなことあり得ないと思っていたことが現実の姿として時代の流れを実感しています。定年を経て近くに住む弟

から野菜作りの楽しさを教わり趣味として七十才から始め全くの未経験からの始まりです。野菜作りは簡単のようですが非常に奥深いものだとなりました。「野菜は人の足音を聞きそれに応えて成長する、まずは畑に足を運ぶことが大事である」と先輩の言葉が少しづつ理解出来る様になりました。



野菜作りは天候に大きく左右されますので一つ一つ経験を重ねて判断することが大切だと思っています。土を耕す、肥料の配分、草むしり、水やり、特に今の時期は雑草が多く出ますので取り除く作業に多くの時間が費やします。四季を通して白菜、大根、キュウリ、じゃがいも、玉ねぎ、さつまいも、小松菜等苦労して

楽しんだ分だけ野菜は正直に返してくれます。

会社現役の頃、悪戦苦闘していた時、陰で支えてくれた協力会社の社長とは今でも交流があり毎年無農薬の野菜を届けて大変喜ばれています。これも大きな励みとなり今後も年齢との戦いになりますが「今からこれから」の気概で頑張っていきます。

お知らせ

十月四日愛川町身体障害者の激励慰安会が開催されます。行先は東京港クルージンと東京大江戸博物館を見学します。会員皆様の多数の参加をお待ちします。参加希望者は七月末日までに地区役員が事務局まで申し込み願います。

編集後記

連日、猛暑が続いています。熱中症にならないよう意識して水分と塩分を補充しましょう。昼夜問わずエアコンの冷房・湿度を上手に切り替えて猛暑の夏を乗り切りましょう。